

No.304  
1996年  
11月

# OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階  
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

## ●日本OR学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年OR学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究奨励賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞・事例研究奨励賞ソフトウェア部門を除き、平成9年1月31日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙をお早めに事務局宛にご請求ください。なお、5賞の概要は次のとおりです。

〔文献賞〕大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

- 1) 論文は独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与するものであること。
- 2) 論文はOR学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年(8年の1月1日より12月末日までに発行されたものをいう)に発表された論文であること。
- 3) 被推薦者はOR学会員で、年齢は原則として40歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

〔実施賞〕ORの実施を強く推薦してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、東亜燃料工業(株)、(株)日立製作所、中部電力(株)、兵庫県、中国電力(株)、(財)電力中央研究所、住友金属工業(株)、三菱石油(株)、川崎製鉄(株)、(株)東芝、日本電気(株)、田辺製薬(株)、(株)日通総合研究所、(株)構造計画研究所、松下電工(株)、(株)安川電機、東京ガス(株)、NTT研究開発本部等、企業が主な受賞者でした。

〔普及賞〕ORの普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、森村英典、後藤正夫、森口繁一、横山 保、河田龍夫、小林宏治、国澤清典、西野吉次、三根 久、松田武彦、近藤次郎、西田俊夫、梅沢 豊、斎藤嘉博、唐津 一、藤森謙一、三上 操、小田部 斎、原野秀永、千住鎮雄、依田浩、刀根 薫、松富武雄、児玉正憲、長谷川利治、御園生善尚、矢部 眞の各氏および新日本製鐵(株)、(株)富

士銀行、日科技連グループ、日本IBM(株)、NTT、旧国鉄の各企業が受賞者でした。

〔事例研究奨励賞〕すぐれた事例研究に対して贈られます。個人に限らず、グループや企業も対象になります。ただし、その研究は、学会誌等、本学会において発表されたものに限りです。なお、ソフトウェア部門は11月29日締切です。

〔学生論文賞〕学生による優れたORに関する研究に対して贈られるものですが、来春提出される学部卒業論文、または大学院の修士論文が対象となります。応募締切は平成9年3月31日といたしますが、詳しい募集要領は、OR誌2月号に掲載します。(表彰委員会)

## ●日本オペレーションズ・リサーチ学会 事例研究奨励賞(ソフトウェア部門) 第11回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行なった実績も参考として決定したものであります。

### 〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。

(1)教育用ソフトウェア

大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修

用のソフトウェア

(2)OR技術の先端的ソフトウェア

3. 応募資格：本学会の会員（個人に限らずグループや企業も対象となります）

4. 応募手続：

(1)提出書類

①正会員による推薦状 1部

推薦状は学会所定の用紙とします。

②ソフトウェア機能説明書（A4判3枚以内）5部。  
機能説明書は学会所定の用紙とします。

③その他参考資料

Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成8年11月29日(金) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとさせていただきます。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行なうこととします。

### ●第36回シンポジウム

日時：11月6日(水) 13:00~17:00

場所：大阪工大摂南大学創立60周年記念館  
(大阪市旭区中宮5-16-29)

実行委員長：山根敬三（摂南大学）

テーマ：「変革期の経営環境と意思決定」

プログラム：

「変革期の改革—首都機能移転」

宇野 収（前 関西経済連合会会長、東洋紡績(株)相談役）

「変革期における意思決定」

松島悠佐（前 陸上自衛隊中部方面總監、ダイキン工業(株)顧問）

「不確実性下の決定戦略—インテリジェント・システムの開発に向けて」

瀬尾美巳子（摂南大学経営情報学部教授、京都大学名誉教授）

参加費：正・賛助会員 3,000円 学生会員 1,000円  
非会員 5,000円 当日受付にてお支払いください。

### ●平成8年度秋季研究発表会

日程：11月5日(火) 見学会

11月7日(木)~8日(金) 研究発表会

場所：大阪工大摂南大学60周年記念館  
(大阪市旭区中宮5-16-29)

実行委員長：栗山仙之助（摂南大学）

特別テーマ：「変革のOR」

見学会：11月5日(火) 13:00~17:00

(1)松下電工(株)バーチャルリアリティ研究室と工場見学

(2)松下電器産業(株)技術館

集合場所：新大阪駅 解散場所：大阪駅北口

研究発表会：11月7日(木)~8日(金)

参加費：正・賛助会員 6,000円、学生会員 2,000円  
非会員 10,000円 大会受付にてお支払いください。

特別講演：一般公開・入場無料

11月7日(木) 13:00~14:00

「構造変革の中の企業のあり方」：三好俊夫（松下電工株式会社社長）

11月8日(金) 13:00~14:00

「OR万華鏡」：刀根 薫（OR学会会長・埼玉大学大学院政策科学研究科教授）

懇親会：11月7日(木)大阪工大摂南大学60周年記念館

参加費 6,000円 大会受付にてお申し込みください。

問合せ先：〒572 寝屋川市池田中町17-8

摂南大学経営情報学部経営環境情報学科西崎研究室

Tel.0720(39)9269 Fax.0720(38)6631

E-mail：e52814@sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp

### ●平成9年度春季研究発表会

日程：平成9年4月2日(水)~3日(木)研究発表会  
4月4日(金) 見学会

場所：九州大学文系講義棟

(福岡市東区箱崎6-10-1)

特別テーマ：「ゆとりある都市生活とOR」

実行委員長：松山久義（九州大学工学部）

実行副委員長：時永祥三（九州大学経済学部）

発表申し込み締め切り：12月20日(金) (必着)

発表形式：(A)特別テーマ、(B)部会報告、  
(C)特別セッション、(D)一般発表

**発表方法:** ①講演形式, ②ペーパーフェア, ③ソフトウェア発表会 (①, ②ともアブストラクトは1件2ページとします。③に必要な機材の調達費用はご負担ください。) **研究発表申込書とアブストラクトを下記にご郵送ください。締切日以前の到着をもって受け付けと致します。**

**アブストラクト送付先:** 〒812-81 福岡市東区箱崎6-10-1 松山久義(九州大学工学部化学機械工学科)

**申込書等請求先:** 〒113 文京区弥生2-4-16  
学会センタービル3階 日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

**問合せ先:** 江口麻里 Tel.092(642)3535

E-mail: eguchi@chem-eng, kyushu-u. ac. jp

### ●第38回シンポジウム

**日 時:** 平成9年9月9日(火)

**場 所:** 東京経済大学(東京都国分寺市)

**実行委員長:** 川島幸之助(日本電信電話)

### ●平成9年度秋季研究発表会

**日 程:** 平成9年9月10日(水)~11日(木)研究発表会  
9月12日(金) 見学会

**場 所:** 東京経済大学(東京都国分寺市)

**実行委員長:** 棚橋啓世(東京経済大学)

**実行副委員長:** 川島幸之助(日本電信電話)

### ●研究部会・グループ開催案内

[イノベーション]

#### 第8回

**日 時:** 11月9日(土) 14:00~17:00 (703号室)

**場 所:** ワーカーズ・サポートセンター  
(中央区新富1-13-14)

**テーマと講師:** 「日本の防衛とイノベーション」  
上田亀之助

#### 第9回

**日 時:** 12月7日(土) 17:30~19:30 (603号室)

**テーマと講師:** 「日本の政治とイノベーション」  
上田亀之助

**問合せ先:** 上田亀之助(上田イノベーション研究所)  
Tel.03(3351)4023

[高度情報化社会における交通・流通]

**日 時:** 11月15日(金) 18:00~20:00

**場 所:** 東洋経済新報社(中央区日本橋本石町1-4)

玄関に会場の表示

**テーマと講師:** 「鉄道貨物輸送の課題と方策」

青井重幸(前JR貨物取締役日本物流団体連合会事務局長)

**問合せ先:** 野末尚次(鉄道総合技術研究所)

Tel.0425(73)7306

[待ち行列]

**日 時:** 11月16日(土) 14:00~16:30

**場 所:** 東京工業大学 本館1-94号室

**テーマと講師:**

(1) 「Quasi-reversibilityとその拡張」

宮沢政清(東京理科大学)

(2) 「A single-server queue with threshold setup/vacation time and its application to IP over ATM networks」

高橋敬隆(NTT), 北爪秀雄(NTT)

**問合せ先:** NTTマルチメディアネットワーク研究所

小沢利久 Tel.0422(59)4593 Fax.0422(59)2829

E-mail: toshi@hashi.ntt.jp

[COMのための生産計画・スケジューリング]

#### 第17回

**日 時:** 11月21日(木) 18:30~20:30

**場 所:** 青山学院大学 青山キャンパス総研ビル

**テーマと講師:** 「グラフカラーリングを用いたスケジューリングについて」

荒木 大(東芝 研究開発センター)

スケジューリングにおける資源割付問題において、同一の資源を使用することができないジョブを枝として表現したグラフを作り、色分けすることによって資源割付が行える。この、chromatic schedulingの考え方を、列車の車両割付・乗務員割付計画など各種の実問題へ適用した。講演では、グラフの縮約による探索効率化、遺伝的アルゴリズムとの融合などの拡張方式についても触れ、最適資源割付手法としての観点から本方式の長所・短所を論じる。

**問合せ先:** 東京理科大学 西岡靖之

Tel.0471(24)1501(内線3818) Fax.0471(22)4566

E-mail: nishioka@iaws-20.ia.noda.sut.ac.jp

[意思決定とOR]

#### 第14回

**日 時:** 11月22日(金)14:00~11月23日(土)12:00

**場 所:** 立山国際ホテル(富山県大山町原極楽坂)  
Tel.0764(81)1111)

(富山地方鉄道立山駅よりマイクロバス迎え有り、

北陸自動車道立山インターより車で30分)

テーマと講師:

- (1) 「ファジィ概念とOR」 石井博昭 (大阪大学)
- (2) 「Two machine flow shop with no machine idle time to minimize the sum of completion times」 M. Okada, K. Tanaka, M. Vlach (北陸先端大学)
- (3) 「On Behavior of Fuzzy Optimal Solutions for a Fuzzy Single-Objective Linear Programming Problem: Part II」 桑野裕昭 (金沢女子短期大学)
- (4) 「連立非線形方程式に対する一般Newton法」 野田竜夫 (富山県立大学)

今回は研究部会の研究発表会も兼ねて、上記の講演を含めて10数件の発表を予定しています。

問合せ先: 富山県立大学工学部 中島恭一

Tel.0766(56)7500 Ext.459 Fax.0766(56)8022

E-mail: nakasima@pu-toyama.ac.jp

## ●会合案内

### 〔第163回新宿OR研究会〕

日時: 11月19日(火) 12:00~13:30

場所: レストラン・レダ (新宿センタービル53F)

テーマ: 米国における電力・ガスの規制緩和

講師: 榎尾 博 (東京ガス技術企画部)

参加費: 3,000円

### 〔第41回丸の内OR研究会〕

日時: 11月13日(水) 18:30~21:00

場所: 学士会館 (神田錦町3-28)

テーマ: マルチチャンネル時代の到来

講師: 只野 哲 (㈱ペーパービューージャパン代表取締役社長)

参加費: 丸の内OR研究会会員 (無料)

非会員 (4,000円) 当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先: トーマツ・コンサルティング(株) 松下芳生

Tel.03(3457)6745

## ●国際会議案内

- ・18th IFIP TC7 Conference 'システムのモデル化と最適化'

日程: 1997年7月22日~25日

場所: Detroit (USA)

発表申込: 500-word paper summary, headed by the title, author's name(s), address(es), e-mail address(es) and telephone number(s)

送付先: Dr. Michael P. Polis, School of Engineering and Computer Science, Oakland University, Rochester, MI 4809-4401 USA

発表申込締切: 1996年11月15日

問合せ先: 東京理科大学 矢島敬二

E-mail: yajima@ms.kuki.sut.ac.jp

http://www.secs.oakland.edu/IFIP18TC7

## ●平成9年度研究部会・グループの新設・継続申請受付

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをし、てまいりましたが、来年度もこの方針にしたがって研究部会を積極的に育成していくことになりました。つきましては、新しい部会活動のご提案をふるって学会事務局にお寄せください。また現在活動中の部会のうちで来年度も継続して活動することを希望される部会の主査の方は、継続の申請をしてください。申請用紙は事務局に用意してあります。締切は11月29日(金)です。部会メンバーの公募につきましては当委員会がお手伝いします。また部会が発足しますと、財政的な補助もいたします。部会の設置期間は原則として2ヵ年以内ですが、理事会の承認が得られれば、さらに1ヵ年以内延長することも可能です。部会のテーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただいて結構です。

現在、次の部会・グループ・特設研究部会が設置されています。

待ち行列, OR/MSとシステム・マネジメント, リエンジニアリング, ファイナンスのOR, 評価のOR, ORリテラシー, 意思決定とOR, 離散系シミュレーション, 高校生のためのOR, COMのための生産計画・スケジューリング, 広域インフラストラクチャー計画に関するOR, 最適化理論とその応用, マーケティング・モデル, オープンネットワークと情報活用, グローバル政策, ファジィ動的計画法, 自動車市場の計量分析, 高度情報化社会における交通・流通, 電力OR, イノベーション, 組合せ最適化, ORソフトウェア, 環境問題, 数理計画法研究会

●新入会員

—正 会 員—

- \*大石 太 智 01013273 吉正電子(株) 名古屋支社
- \*兼子 毅 01109760 武蔵工業大学 経営工学科
- \*篠 英雄 01206980 キリンエンジニアリング(株) 第4プロジェクト部
- \*高橋 理 01307784 三菱電機(株) 産業システム研究所ビル・交通システム開発部
- \*竹内 敬治 01307790 (株)三菱総合研究所 システム政策部
- \*竹内 貞雄 01307800 福井県立大学 経済学部
- \*DANIEL BALTZER 01991340 BALTZER SCIENCE
- \*中村 政和 01405150 (株)NEC インターナショナルトレーニング 交換教育部
- \*八木 俊樹 01704413 国立富山工業高等専門学校 電気工学科

—学 生 会 員—

- \*白木 孝 02202444 京都大学 大学院工学研究科数理工学専攻
- \*城地 敏治 02202435 近畿大学 工学部経営工学科権藤研究室
- \*須田 高史 02202454 京都大学 大学院工学研究科数理工学専攻
- \*高橋 昌之 02302230 東京理科大学 理工学部経営工学科
- \*土村 展之 02302244 京都大学 工学部数理工学科
- \*中原 誠 02401685 近畿大学 工学部経営工学科権藤研究室
- \*松田 学 02601980 慶應義塾大学 大学院理工学研究科博士課程
- \*水谷 桂司 02601990 東京理科大学 理工学研究科経営工学専攻
- \*峯村 昌典 02602000 東京理科大学 理工学部経営工学科新井研究室

—賛 助 会 員—

- \*アサヒビール(株) 03000480 代表者 代表取締役社長 瀬戸 雄三  
連絡者 秘書部副主任 浅場 清世
- \*近畿コカ・コーラボトリング(株) 03100484 代表者 営業推進部長 星加 秀機  
連絡者 営業企画部次長 吉松 民雄
- \*(株)椿本チェーン 03300774 代表者 取締役研究開発部長 寺田 賢司  
連絡者 研究開発部マテハンチーム研究担当副長 和田 亨

●平成8年度会費納入のお願い(事務局)

平成8年度およびそれ以前の会費を未納の方は至急お支払いくださるようお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成8年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

学会事務局年末年始休業のお知らせ

平成8年12月28日(土)～平成9年1月7日(火)